

「あずま袋」のつくり方。100均の手ぬぐいをたった2か所縫うだけ！



最近、「手ぬぐい」がブームになっているのをご存知ですか？専門店ができたたり、有名ブランドからも登場したり！デザインも素敵なので、額縁に入れてアートとして楽しむ方も増えています。

そんななか、最近では100円ショップでも見かけるようになりました。100円ショップ…と侮るなかれ！切りっぱなしではなく、端がちゃんと縫ってあるのでほつれにくいんです。

今回は、100均手ぬぐいを使って簡単にできる「あずま袋」のつくり方をご紹介します。

- ハサミで切ることなく、たった2か所を縫うだけでできる！
- 1:表向きに広げる

- 2:三つ折りにする
- 3:片側を開いて縫う
- 4:縫い終わったら、ペラッとめくる
- 5:さらにもう一ヶ所縫う
- 6:縫い終わったら、最後は元にひっくり返す
- わずか 10 分で、あずま袋が完成！
- お弁当用袋としても、とっても便利！
- こちらもとっても簡単！「マチ」のつくり方

ハサミで切ることなく、たった 2 か所を縫うだけでできる！



100円手ぬぐいを使って、便利な「あずま袋」をつくってみました。

「あずま袋」も再注目されているアイテム。日本古来の文化である「包む」から生まれたバッグなんです。レトロな形が可愛いだけでなく、容量もたっぷりなんですよ。

元々は風呂敷を縫い合わせてつくるものですが、手ぬぐいならもっと簡単！なんと、ハサミで切ることなく、たった2か所を縫うだけ！そのため初心者でも、不器用な方でも簡単にできちゃいます。

そのつくり方を詳しく図解します。

1: 表向きに広げる



まずは手ぬぐいを表向きに置きます。そして、広げます。

もしシワが気になるようなら、あらかじめアイロンをかけてくださいね。

2: 三つ折りにする



このように、内側に向かってきれいに三つ折りにします。このとき、手ぬぐいにしっかり折り目をつけておきましょう。

3: 片側を開いて縫う



次に片方を開いた状態にして、点線の部分を縫います。ミシンなら一瞬ですし、もちろん手縫いでも OK ですよ！

4: 縫い終わったら、ペラっとめくる



縫い終わったら、このようにペラッとめくっておきましょう。これは、余計な部分を縫い付けないためです。

この状態のまま、左側を折り曲げます。

5:さらにもう一ヶ所縫う



この状態になったら、次は下の点線部分を縫います。

6: 縫い終わったら、最後は元にひっくり返す



2 か所縫ったあとは、こんな状態のはず。あとはぐるっとひっくり返すだけ！

わずか 10 分で、あずま袋が完成！



さらに「お弁当袋」にもなるんです！

手ぬぐいを丸ごと使うと大きすぎるので、ちょうどいいサイズに切ってから同じように縫っています。

ただし、切ったあとは端を縫う処理が必要です。また、「マチ」をつくとコロンとして可愛いし、お弁当も入れやすいです。

お子さんでも包みやすいのでオススメですよ。

こちらもとっても簡単！「マチ」の作り方



マチをつくるには、「工程 6」のところで、さらに点線の部分を縫います。大きめに縫うとマチが大きく、小さく縫うと小さなマチになります。